



ひろがる HIROGARU IDENKEN 遺伝研

国立遺伝学研究所

ONLINE 公開講演会2022

2022年11月26日(土) 13:00 START

- オンライン講演会
「DNA情報から見る動物の進化」 工樂 樹洋(教授・分子生命史研究室)
「動物家畜化を解き明かす」 小出 剛(准教授・マウス開発研究室)
- 研究者とオンラインで語ろう
ネットに集結した研究者が研究成果をご紹介。直接対話するチャンス。
- 大学院説明
遺伝研(総合研究大学院大学 遺伝学専攻)についてご紹介。

参加
無料

S O K E N D A I

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構
国立遺伝学研究所
〒411-8540 静岡県三島市日田1111





すべての生命科学の道は遺伝学に通ず。国立遺伝学研究所は、大学共同利用機関として全国の生命科学者をサポートすると同時に、遺伝学の新たな研究分野の開拓に挑戦しています。また、総合研究大学院大学 遺伝学専攻として、大学院生の教育を行っています。多数の教員による指導、国内外の講義によるセミナー、独自に開発した研究者養成英語カキュラムなどの特色ある教育により、未来の科学者を育てています。

国立遺伝学研究所 ONLINE 公開講演会2022



スケジュール Zoomによる開催

第1部 「オンライン講演会」 13:00～15:00

■ごあいさつ 所長 花岡 文雄

■講演1



工樂 樹洋（教授・分子生命史研究室）

「DNA情報から見る動物の進化」

近年、さまざまな生物の全遺伝情報（ゲノムDNA配列）がさかんに読み取られています。そのおかげで、生物の系統関係だけでなく、多数ある遺伝子それぞれの存亡、そして、DNA情報を網めた染色体構成の変遷にも迫ることができるようになりました。サメやエイについて基めてきた独自の研究にも触れながら、動物の進化についての最新の知見を紹介します。



■講演2 小出 剛（准教授・マウス開発研究室）

「動物家畜化を解き明かす」

動物家畜化はどのような変化により生じているのか、いまだに解明されていません。家畜化に関わる行動特性である従順性は、自ら人に近づく性質と人を避ける性質に分けられます。私たちは、野生由来マウスから、人に自ら近づくマウス集団を作ることに成功しました。今日は、このマウスを使ってどのようなことが分かってきたのかお話しします。



■総研大紹介 野々村 賢一（准教授・植物細胞遺伝研究室）

第2部 「研究者とオンラインで語ろう」 15:00～17:10

■遺伝研の研究室を一挙公開

■気になる研究室を選んでトーク

■総研大生と大学院についてトーク

※トークはZoomのブレイクアウトルームを利用

お申し込み

▽ 参加登録は特設サイトから ▽

www.nig.ac.jp/kouenkai/

- Zoomに参加すると、講演者や研究者と訪せる機会があります。参加を希望される方は事前登録が必要です。
- 参加登録しなくても講演動画は特設サイトより閲覧できます。当日「観覧フォーム」で講演者に質問できます。
- 講演動画・研究発表ポスターのダウンロードや画面キャプチャはご遠慮ください。

